

# 平成29年全国及び岡山県学力・学習状況調査結果 結果と今後の取組について

津山市教育委員会学校教育課

## 調査結果の分析

### 全国学力・学習状況調査 平均正答率【対象：小学3年生・4年生・5年生】単位%

校種	H29小学校(小6)				H29中学校(中3)			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
全国	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.0	48.1
岡山県	74.8	58.2	79.2	45.9	77.3	70.7	64.6	46.9
津山市	73	54	77	42	71	63	56	39
県との差	△1.8	△4.2	△2.2	△3.9	△6.3	△7.7	△8.0	△7.9

### 岡山県学力・学習状況調査 平均正答率【対象：小学校3・4・5年生 中学校1・2年生】単位%

校種	学年	国語			算数			英語																										
		全体	基礎	活用	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用																								
岡山県平均	3年	77.1	80.9	62.3	73.3	78.5	47.6	69.8	72.4	58.2	75.1	78.1	62.6	74.4	76.1	66.7	69.8	74.0	49.5															
		津山市全体	74.7	78.9	57.6	70.0	75.3													43.9	67.4	70.1	55.2	71.7	75.2	57.1	72.7	74.5	64.8	67.2	71.7	45.0		
		県との比較	△2.4	△2.0	△4.7	△3.3	△3.2													△3.7	△2.4	△2.3	△3.0	△3.4	△2.9	△5.5	△1.7	△1.6	△1.9	△2.6	△2.3	△4.5		
岡山県平均	4年	77.3	73.9	71.1	67.4	69.8	57.8	70.2	74.1	56.3	59.3	61.1	50.5	59.8	63.9	49.6	津山市全体	中1	72.1	72.8	69.6	64.7	66.8	56.1	中2	65.3	69.9	48.9	51.2	52.8	43.4	53.4	56.9	44.7
		県との比較	△1.2	△1.1	△1.5	△2.7	△3.0												△1.7	△4.9	△4.2	△7.4	△8.1	△8.3	△7.1	△6.4	△7.0	△4.9						

### ＜学力状況調査＞

○岡山県および全国学力調査については、小、中学校ともすべての科目で岡山県平均を超えていない。  
 ○小学校においては、はじめて全国平均を県平均が上回り、津山市も大きくは離されていない状況にある。これまで継続的に取り組んでいることが少しずつだが、子どもの力になりつつある。  
 ○岡山県学力テストから国語の「書くこと」、算数の「量と測定」は、今回の調査においても全国値との差が大きい。小学校の低学年からの系統的な指導が必要である。  
 ○小学校の基礎問題で、漢字の読み書きや四則計算など朝学習や補充学習等で継続して取り組んだりしている内容については、改善傾向が見られたり全国平均を上回ったりしている。しかし、目的に応じて複数の内容を関連づけて自分の考えを整理したり、判断する根拠を説明したり記述したりするなどの思考力・表現力を必要とする問題の正答率が低い。  
 今後は、思考力・表現力を高めるための問題解決型の授業展開を工夫し、自分の考えを説明したり友だちの発言をつなげて説明したりする場づくりを行うとともに自分の考えを書いてまとめる活動を様々な教科で取り入れていく必要がある。  
 ○中学校においては、県平均、全国平均との今年度の差は大きくなっている。基礎的な力の定着から着実に進めていく必要がある。  
 ○無回答率は、小学校はほとんどの問題で全国平均並になった。しかし、中学校は国語・数学共に全国と比較しても高い。特に数学においては、全国と比べ正答率が低かった問題において無回答率が高い傾向にある。  
 ○生徒質問紙によると、「数学の問題で最後まで解答を書こうと努力した」と解答している生徒の割合は全国と比較して10ポイント以上差があることから、基本的な理解が要因として考えられる。  
 ○現在の中学校3年生からは、津山中学校への進学に関する学年だが、その影響等については、今後の推移を見ていく必要がある。

### 全国学力・学習状況調査の質問紙において特徴が見られた項目

★普段1日あたりどれくらいの時間テレビやビデオ・DVDを見たり聴いたりしますか。(3時間以上)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国	42.7	38.6	38.0	36.1	32.8	32.7	32.5	29.7	31.5	30.5	24.1	25.3
岡山県	43.2	39.9	37.9	34.1	31.3	31.4	36.1	32.6	35.2	34.2	27.2	28.6
津山市	46.8	42.9	38.7	33.7	31.9	29.4	44.8	36.3	33.9	33.3	25.0	28.0
対県比	△3.6	△3.0	△0.8	0.4	△0.6	2	△8.7	△3.7	1.3	0.9	2.2	0.6

★学校の授業時間以外、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。(全くない)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国	22.5	20.8	19.3	19.9	20.6	20.5	36.8	36.0	34.3	35.0	37.2	35.6
岡山県	21.1	18.6	18.3	18.1	19.0	19.2	33.7	34.2	32.9	33.2	35.8	34.4
津山市	24.4	19.6	20.7	19.9	23.3	18.6	25.7	39.0	31.6	31.8	40.9	38.7
対県比	△3.3	△1.0	△2.4	△1.8	△4.3	0.6	8.0	△4.8	1.3	1.4	△5.1	△4.3

★学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらい勉強をしますか。(1日当たり1時間以上する)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国	59.5	63.2	62.0	62.7	62.5	64.4	66.4	68.6	67.9	69.0	67.9	69.6
岡山県	57.1	64.3	65.0	66.1	68.6	71.0	55.7	60.4	58.8	59.0	57.2	59.2
津山市	48.1	59.7	55.0	62.4	67.2	67.0	55.6	61.8	60.4	61.9	58.4	53.1
対県比	△9.0	△4.6	△10.6	△3.7	△1.4	△4.0	△0.1	1.4	1.6	2.9	1.2	△6.1

★普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメールインターネットをしますか。(ゲームをする時間は除く)(携帯電話やスマートフォンを持っていない)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国												
岡山県												
津山市												
対県比	0.0	0.0	△1.1	△2.7	△3.5	△5.3	0.0	0.0	△0.7	0.4	0.1	△5.4

★学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらい勉強をしますか。(家で全くしない)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国	3.8	3.2	3.2	3.0	3.0	2.9	6.9	5.9	5.7	5.3	5.5	4.9
岡山県	3.7	2.3	2.3	1.8	2.1	1.5	9.8	7.3	7.3	7.1	7.5	6.5
津山市	4.5	2.2	2.6	2.3	1.9	1.2	9.9	8.4	7.6	6.1	8.0	7.7
対県比	△0.8	0.1	△0.3	△0.5	0.2	0.3	△0.1	△1.1	△0.3	1.0	△0.5	△1.2

★普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。(1日当たり2時間以上使用)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国												
岡山県												
津山市												
対県比	0.0	0.0	△0.5	△0.3	△0.8	△1.9	0.0	0.0	△0.3	△1.6	2.0	△5.2

★今住んでいる地域の行事に参加していますか。(あてはまる)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国	33.6	35.8	37.7	36.9	39.1	35.0	12.7	16.7	16.6	17.5	19.1	16.9
岡山県	37.1	39.3	40.6	38.9	42.9	38.5	13.5	19.4	18.0	19.5	20.7	18.5
津山市	47.8	50.4	46.3	49.4	54.5	47.5	13.3	22.2	20.9	21.6	24.6	20.6
対県比	10.7	11.1	5.7	10.5	11.6	9.0	△0.2	2.8	2.9	2.1	3.9	2.1

★普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。(1日当たり2時間以上使用)

校種	小学校						中学校					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国												
岡山県												
津山市												
対県比	0.0	0.0	△6.7	△2.3	△0.7	△0.7	0.0	0.0	△0.8	△1.6	2.0	△5.2

## 全国及び岡山県学力・学習状況調査の概要

### ＜学習状況調査＞

○家庭学習の時間に関して「1日当たり1時間以上する」「家庭で全くしない」「家庭で復習する」の項目において、肯定的な回答の割合が減少している。  
 ○携帯電話やスマートフォンの所持率は増加傾向であり、増加とともに中学校の使用率も急激に増加している。各校で児童会や生徒会でルールづくりを進めてはいるが、所持する時のルールづくり等、今後家庭との連携を考え、どう取り組んでいくのが課題である。  
 ○各校では継続して朝学習の時間などで取り組み、本に親しませる場づくりは行い、一定の読書時間を確保している。しかし、家庭に帰って読書しようとする習慣づけの定着にはいたっていない。家庭学習と合わせて家庭の生活習慣の改善を求めていく必要がある。  
 ○地域行事の参加については、津山市の特徴でもあるが、全国、県より例年どおり積極的に参加している児童生徒が多い。また、中学生になると地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらう機会等があると回答した割合が、全国や県と比較しても肯定的な回答が多い。  
 ○ゲームの時間や携帯電話やスマートフォンの利用時間については、3時間以上の長時間利用だけでなく、1時間以上利用している割合も全国、県と比較して高く、さらに、質問紙も全体的に肯定的な回答の割合が低くなっていることから、授業改善とともに家庭での生活習慣の改善に向けた取組を推進していく必要がある。

### 成果と課題

○調査結果を分析し、具体的な課題を明確にした改善プランの取組が成果となっている。  
 ○「岡山県スタンダード」や「津山っ子3つの提案6つの取組」等、授業改善の視点を具体化して取り組んだことで、考える時間、表現する時間が確保されるようになった。  
 ○授業改善推進委員会を中心に市内小学校で授業改善を行い、「授業5に基づいた授業づくり」が定着してきた。  
 ○朝学習や放課後学習、補充学習等の継続的な取組により、基礎的・基本的な内容の確実な定着が進んでいることから、今後も継続して進める。  
 ○岡山県調査から、学年が進んでも、県との差は開いていないことから、授業改善や校内研究を中心とした取組の成果がある。しかし、低学年の段階から大切に、早い段階でよい学習習慣を身につけることや徹底した基礎・基本の徹底が今後の課題である。  
 ○「落ち着いた学習環境づくり」を基に生徒指導担当者と協力をしながら「決めたことをやりきる」ことを生徒、職員に徹底して取り組む。  
 ○「家庭学習のスタンダード」を活用し各校で取組(チャレンジハッピーデー等)を進めているが、まだ取組が十分ではなく徹底できていない。特に、自ら計画を立てて勉強をする児童生徒の割合を高めるためにも、よりいっそう生活習慣の見直しと家庭との連携を進めていく必要がある。  
 ○携帯ゲームやスマートフォンについて、長時間使用の割合が増えている。学習に向かう時間が少なくなる要因の一つであると考えられる。

### 課題に対応した改善方法・重点的に取り組むこと

調査で明らかになった課題を踏まえ、本市の教育課題を明確にし、「津山市学校方向上推進プラン」をもとに、「わかる授業・学ぶよこぎ・楽しい学校」に向けた取組を着実に推進していく。  
 ○調査結果や課題、改善策及び進捗状況等を津山市ホームページに公表する。  
 ○改善プランの中に問題データベースの活用を位置づけ、各校の更なる活用頻度を高める。  
 ○今後、「何を」「いつまでに」「どこまで」「どのように」と具体的な目標を掲げ校内全体で徹底して取り組む。  
 ○今後の教育施策の改善や現在取り組んでいる「げんぼプロジェクト」への反映を図る。  
 ○家庭での学習習慣については、宿題の質と量、与え方や評価の仕方の見直しをする。  
 ○特に中学校においては、基礎的な学力の定着を図るために、補充的な学習の充実に取り組む。  
 ⇒【学力向上に向けた6つの取組】  
 ①【確かな学力】「学級集団の安定」について客観的な分析を行い、学力との相関関係を調査し結果を考察・活用する研修。  
 ②【全体】「津山っ子の学びを高める3つの提案」や次期学習指導要領を見据えた授業改善を推進。  
 ③【中学校】津山の子ども達に力をつけてやりたいという共通のビジョンをもったプロジェクトチームを設置し、基礎的な学力の定着を図る。  
 ④【教師力向上研修】研修テーマを設定し、連続性のある学習会を行う。  
 ⑤【全体】小5、中1の「市独自テスト」へ向けた具体的な取組と落ち着いた学級づくりの推進と確かな学力の育成。  
 ⑥【全体】問題データベースの活用を改善プランに位置づけ、更なる活用。

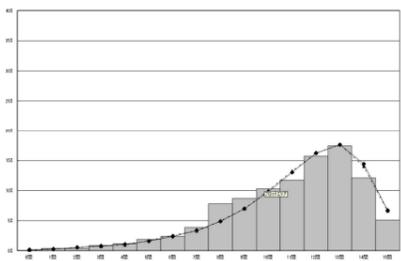
### 小中連携の取組

小中連携で重点的に取り組む内容  
 ①学力向上 ②生徒指導の充実 ③中1ギャップの解消  
 ○岡山県・全国学力学習状況調査の分析を基にした授業改善の取組と中学校ブロックで、児童の実態や課題の共通理解、指導方法の確認をし交流を図る。  
 ○くらしのきまりや生活規律の徹底を図る。(各ブロックごとに共通)  
 ○新入生「春休みの課題」の効果的な利用。  
 ○授業参観や出前授業による決め細やかな実態把握と情報交換。

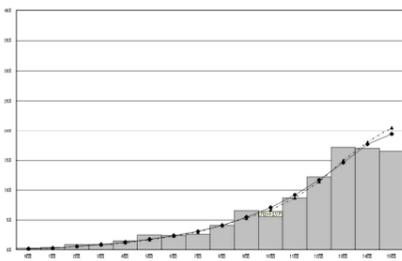
### 保護者・地域へ理解・協力を求めること

○家庭学習のスタンダードを基に、家庭学習を可視化し学級懇談や個人懇談で協力を得る。  
 ○自主学習への取組を通して、予習と復習の意識付けを行う。  
 ○「児童生徒の家庭生活実態調査」や「チャレンジハッピーデー」の取組を通して生活習慣を見直し、学習習慣の定着につながるよう家庭の協力を得るようにする。  
 ○学校での取組や児童・生徒の姿を掲示したり通信などで発信したりして情報を伝える。  
 ○地域ボランティアの方に協力してもらい、体験活動に取組を積極的に進める。

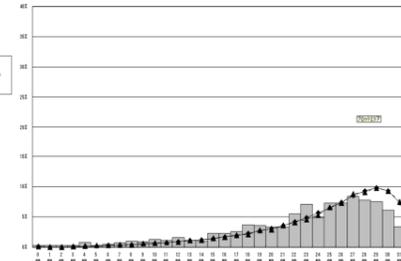
小学校 国語A



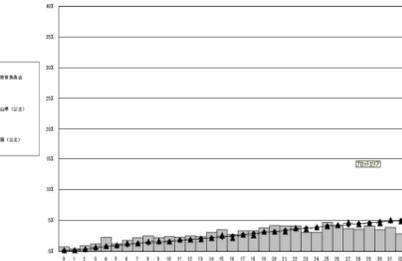
小学校 算数A



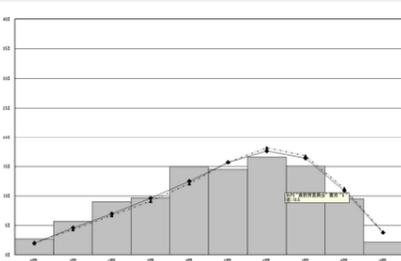
中学校 国語A



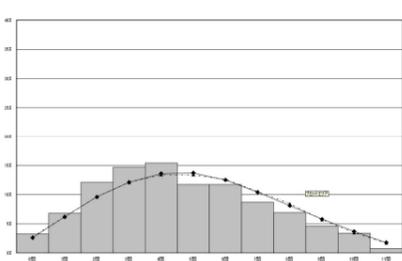
中学校 数学A



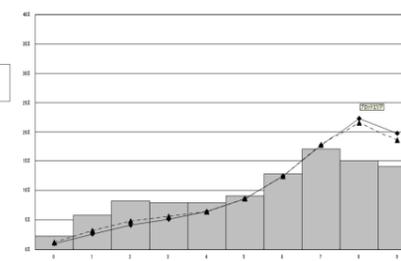
小学校 国語B



小学校 算数B



中学校 国語B



中学校 数学B

